

あきた企業活性化センター
平成29年度 顧客満足度調査

あきた企業活性化センターを利用された
皆様の満足度を調査し、今後の支援等の充実や
業務の改善に役立てます。

調査対象 平成29年4月1日から平成29年12月31日までにセンター職員が
相談受付及び訪問等を行った事業者等。

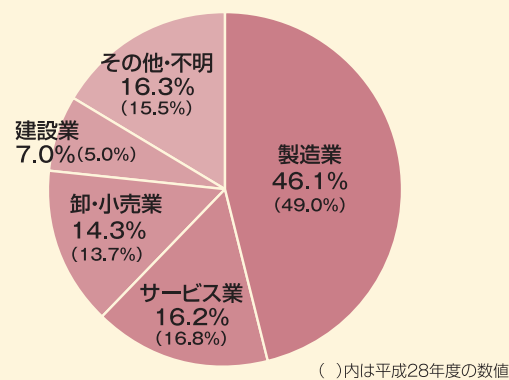
調査期間 平成30年2月16日(金)～3月2日(金)

調査対象者数……………1,476
回収数……………637
回収率(平成28年度／46.7%)…43.2%

総合的な顧客満足度指数 **80.805**

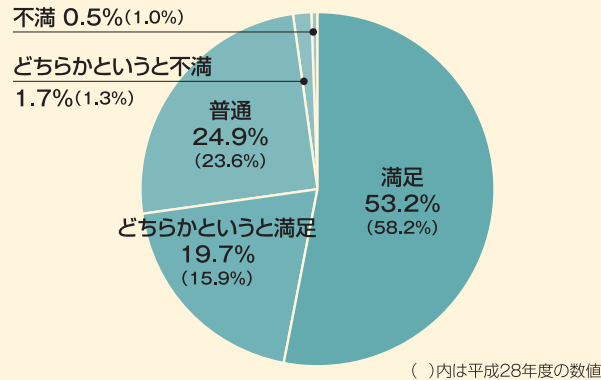
$(満足 \times 100) + (やや満足 \times 75) + (普通 \times 50) + (やや不満 \times 25) + (不満 \times 0)$
総回答数

回答企業等の内訳



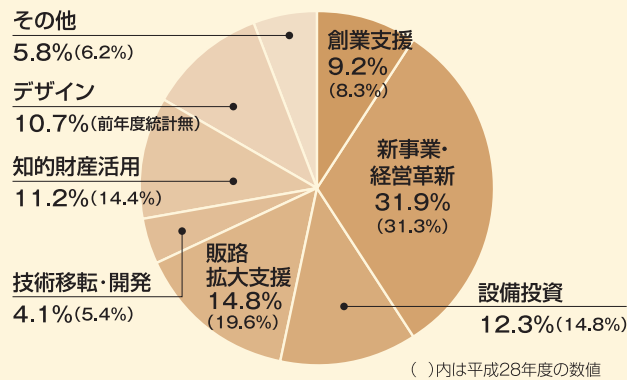
回答のあった企業等の業種別内訳は、「製造業」が294 (46.1%)、「サービス業」が103 (16.2%)、「卸・小売業」が91 (14.3%)、「建設業」が45 (7.0%)、「その他・不明」が104 (16.3%)となっている。

職員の対応に関する満足度



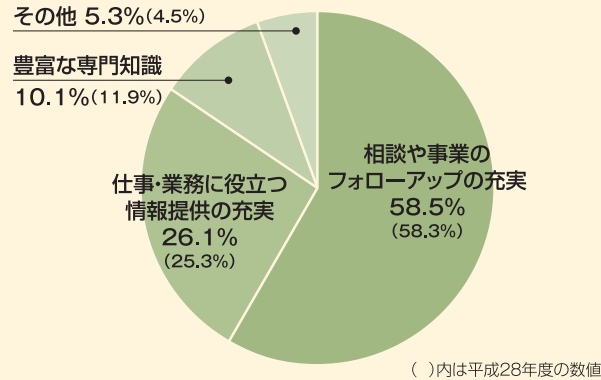
「満足」、「どちらかという満足」が合わせて72.9%、「不満」、「どちらかという不満」は合わせて2.2%となっている。

支援を受けた(受けようとした)事業



支援を受けた事業の内訳は、「新事業・経営革新」が31.9%で最も多く、「販路拡大」が14.8%、「設備投資」が12.3%、「知的財産活用」が11.2%、「デザイン」が10.7%で続いている。

職員に望むこと



センター職員に望むことについては、「相談・事業等のフォローアップの充実」が58.5%、「情報提供の充実」が26.1%、「豊富な専門知識」が10.1%、「その他」が5.3%となっている。

※一部の設問では、複数回答・未回答があるため、回答の合計数は回収数と一致しません。

本調査にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。本調査報告書は、5月中にとりまとめ、当センターWEBサイトで公開します。

お問い合わせ／ 総務企画課 TEL.018-860-5603 FAX.018-863-2390

あきた企業活性化センター
新任アドバイザーの紹介

当センターでは、確かな専門性を有する、
経験豊かなアドバイザーが各種事業や施策を通じて
皆様のビジネスを支援します。
今年から新たに加わった心強い味方をご紹介します。

①職務経歴 ②ごあいさつ

知財・デザイン支援課 知財支援担当者



石川 直人

① 県内のものづくり企業で17年間勤務し、新規事業立ち上げの責任者として新会社・海外現地法人の設立と経営を経験。平成11年に経営コンサルタントとして独立し、中小企業基盤整備機構のコーディネーターを経て、平成22年から今春まで秋田県立大学のコーディネーターとして県内企業への技術移転、新製品開発等の支援にあたる。

② センター内に設置されている「秋田県知財総合支援窓口」にて県内の企業及び個人の知的財産に関する総合的な支援を担当します。製造業やサービス業等を問わず、多くの県内企業のリソースを把握している強みを活かし、長年の経験で培った産・学・官の人的ネットワークを駆使しながら相談者に適した支援レシピを提案いたします。どうぞお気軽にご相談ください。

知財・デザイン支援課 デザイン相談員



菅原 由佳

① 短期大学校等のデザイン系学科において講師を務めた経験を持つ。各校において、基礎デザイン関連、視覚伝達デザイン(グラフィックデザイン)などの分野を担当。在職者を対象としたオフィスアプリケーションやドローソフトなどのセミナーも実施。その他、企業の情報収集、研究員として調査研究、広報業務などにも携わる。

② デザインは姿かたちを美しくわかりやすくするだけではなく、携わる全てが相互により良く、幸せになるための道筋を考え、試行錯誤し、実行へと導く計画づくりであると考えます。秋田で魅力あるものづくりや商品開発に取り組む方々、デザイン等で迷っている方々の相談にお答えし、マッチングを図ることで皆様のお力になるとともに県内企業の発展の一助となれるよう努めます。

取引振興課 販路開拓アドバイザー(東北)



高橋 彰

① 県内のものづくり企業で28年間勤務し、製造から工程管理、営業と幅広い分野を経験。営業部門では、製造部門で得た知識を活かし、国内外の企業を訪問して発注案件の開拓にあたった。さらに平成23年には、活性化センターの受発注マッチング支援スタッフとして県内外の企業を訪問し、多数のマッチングの成立に導いた実績がある。

② これまでの民間企業の経験や活性化センターで納めた実績を基に、積極的に東北地区の企業を訪問して発注案件の掘り起こしを行ってまいります。そしてより多くの県内企業がマッチングできるよう、お声がけさせていただきますので、皆様からの忌憚のないご意見・ご要望等をお聞かせくださいますよう、よろしくお願いいたします。

取引振興課 販路開拓アドバイザー(首都圏)



三浦 明宏

① パナソニック(株)で37年間勤務し、海外法人向け(BtoB)システムのSE・営業・輸出入業務・販売管理及びODM先の管理を担当。営業部門にて、30数ヶ国向けにPC、携帯電話端末及び基地局、スタジアム向け大型映像装置、POSキャッシュレジスターの営業に携わる。管理部門では、3国間貿易の直送、在庫及び物流コスト削減プロジェクト等を歴任。

② これまで培った「お客様第一主義」の視点で、個々のニーズ(お困り事、課題、要望)を丁寧に汲み取り、適切な分析を加えて、県内企業の技術・ものづくり能力を最大限に引き出すサポートができればと考えております。皆様と密に連携を取りながら、スピーディかつベストな対応ができるよう努めてまいりますので、ご要望等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。

取引振興課 食品マッチング専門員



高橋 聡

① 丸大食品(株)で食肉加工品の製造や商品開発に従事。その後、県内の食品製造業において、商品企画や品質管理、衛生管理および工程全般の体制構築等に携わる。食品業界での37年に渡る経験により、多様な食材の取り扱いに対応し、現場目線でそれぞれが抱える課題や悩み、問題等を解決することを得意とする。

② 事業者間のマッチングを促進し、事業活動における課題・悩みの解決を支援することで、企業の成長・発展を目指します。一例として、品質管理・衛生管理体制構築を支援することで、一般衛生管理体制の構築につなげます。これにより、HACCP導入に至るまでの過程が円滑となり、マッチング等に必要な体制を整えることが可能となります。

お問い合わせ／ 知財・デザイン支援課 TEL.018-860-5614 FAX.018-863-2390 ／ 取引振興課 TEL.018-860-5623 FAX.018-860-5612